

# 郡山市 農業委員会だより

## ～元気・活力・魅力ある農業～

### 主な記事

- ◇ 郡山市に意見書を提出：2
- ◇ 本市農業の現状：3
- ◇ 農業経営等の取組み紹介：4～5
- ◇ 農業に関するQ&A：6
- ◇ 農業委員会からのお知らせ：7
- ◇ キラリ農業☆女性の活躍紹介：8



湖南町  
古澤幸博さん(前列右から5人目)  
湖南夏秋とまと生産部会  
の皆さん

J A 湖南夏秋とまと生産部会のトマト農家21人と生産部会長の古澤幸博さんを紹介します。平成30年に新型選別機を導入し、人の目と手、機械で色や形、キズなどをチェックし箱詰めしています。

生産部会は、昨年「ふくしま県GAP(農業生産工程管理)」を取得し、生産者は基準に則った安全、安心で美味しいトマトを生産しています。

湖南地区は夏の間、昼夜の寒暖の差が激しいので、味や甘味が上質で、関東方面に多く出荷しています。

古澤部会長は、消費者に美味しいトマトを食べてもらえる様に、肥料や作り方を毎年追及しています。仲間を一人でも多く増やして部会を発展させ、美味しいトマトをもっと多くの人に食べてもらいたいとのこと。

(二瓶敏幸委員 取材)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



# 郡山市に意見書を提出 農地利用の最適化のための 施策を要望

郡山市農業委員会は10月1日、「郡山市関係行政機関等に対する意見書」を品川萬里市長に提出しました。

意見書は、地域の農業者が抱える課題の解決につながる農業施策が展開されるよう、毎年提出しているものです。

主な内容は次のとおりです。

## 新型コロナウイルス感染症対策

- 1 売上減少や農畜産物の廃棄等に係る所得補償
- 2 農畜産物消費拡大施策の拡充
- 3 情報の迅速かつ積極的な提供及び周知の徹底

## 農地利用集積・集約化対策

- 1 人・農地プラン作成の加速化
- 2 農地中間管理機構事業の利用促進と事業の拡充
- 3 ほ場整備促進と、ほ場の再整備による大区画化

## 遊休農地対策

- 1 中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払制度の活用促進と対象面積の拡大促進
- 2 遊休農地における推進作物の検

- 討と技術指導
- 3 遊休農地等保全対策支援事業の活用

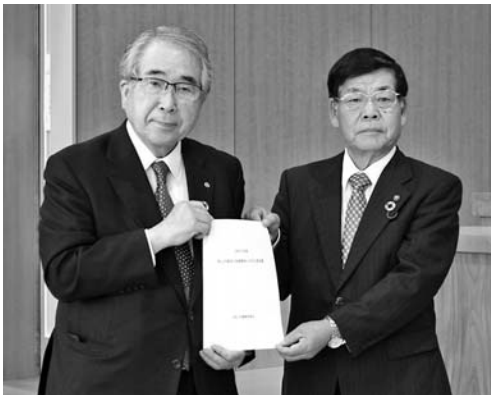
## 担い手の育成・支援

- 1 新規就農者や農業法人化に向けた支援
- 2 地域の担い手（法人等）への支援

## 農業振興対策

- 1 収入保険への加入促進
- 2 原子力災害対策
- 3 有害鳥獣被害防止対策
- 4 地産地消及び6次化の促進
- 5 自然災害対策
- 6 その他

※意見書の全文は市ウェブサイトに掲載しています。



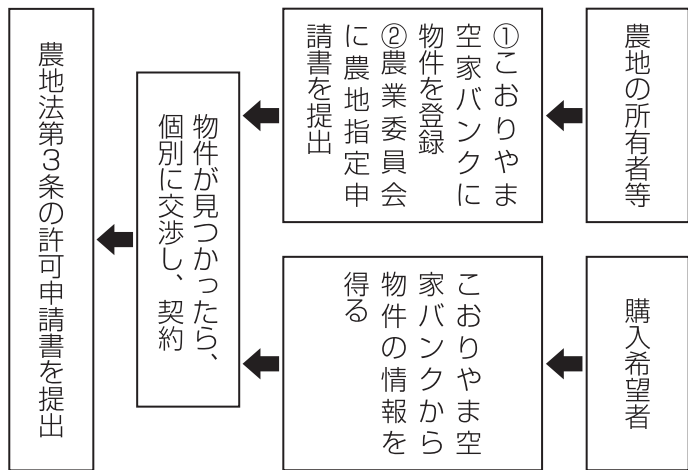
品川市長に意見書を手渡す新田会長(右)

新規

## 農地付き空き家について

農地付き空き家の有効活用を促進するとともに、新規就農者の参入及び遊休農地の解消等を図ることを目的に、本年11月1日より市内全域を対象に、面積要件を0.01<sup>ア</sup>(1<sup>ム</sup>)以上に緩和しました。これにより、農業に取り組みやすくなります。

〔NPO法人こおりやま空家バンク〕に登録された空き家に付随した農地に限る(利用の流れ)



※詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。



## 受賞おめでとうございませす

### 福島県農業賞受賞

「農業十傑」として知られ、県内の農業分野の賞で最も権威のある第61回福島県農業賞(主催：福島県、福島民報社ほか)の表彰式が9月9日、福島市で行われました。

本市からは、「農業経営改善部門」において、水稻約30畝を手掛け、5年ほど前から息子たちへの技術継承のためにICTによるほ場管理システムを導入し、ほ場毎の収量・食味などの管理や、お米の流通情勢に合わせた作付けを行い、冬季はイチゴの栽培に取り組んでいることなどが評価され、片平町の小林正一郎さん・良子さんご夫妻が受賞されました。

受賞報告に委員会を訪れた正一郎さんからは、「これからも農業経営の安定化、そして人・農地プランの策定など地域の営農活動に取り組んでまいります」と力強い言葉をいただきました。誠におめでとうございます。

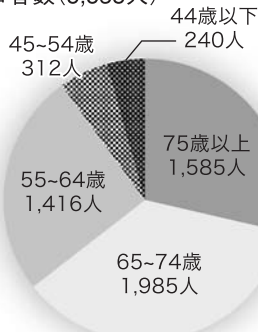




# ～本市農業の現状～

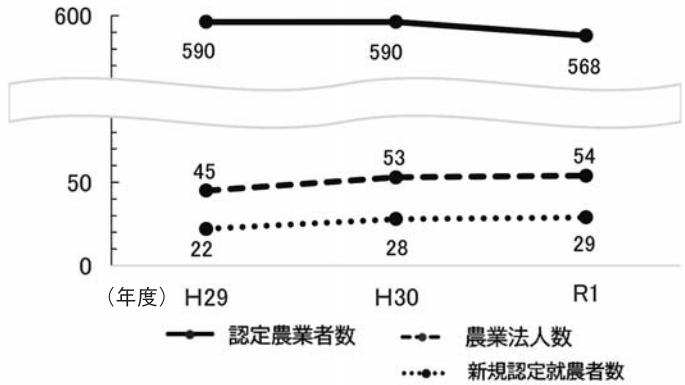
みなさん、これからの農業について一緒に考えてみませんか？

① 2015年農業従事者数(5,538人)

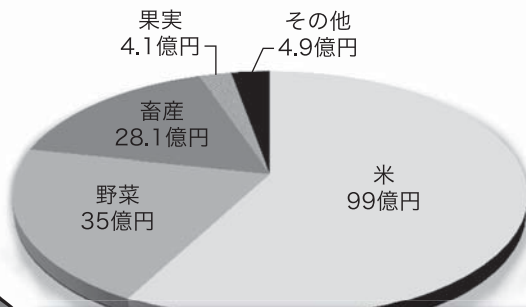


農業従事者は、65歳以上が64%、高齢化が進んでいる。新規就農者の育成や農業の法人化が必要だね。

② 認定農業者数、農業法人数の推移

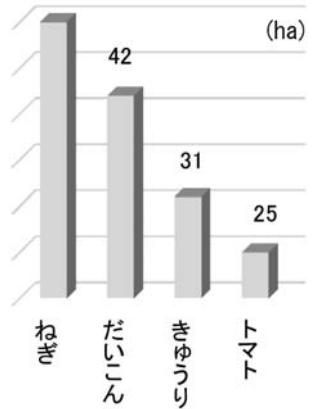


④ 農業産出額の内訳(H30年)(171.1億円)

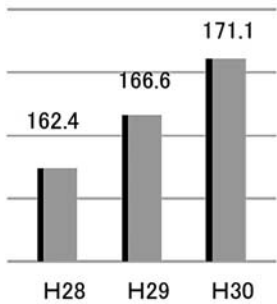


郡山ブランド認証産品は、郡山産米「あさか舞」、うねめ牛、特選郡山梨、阿久津曲がりねぎ、郡山の鯉、布引高原大根、御前人参です！

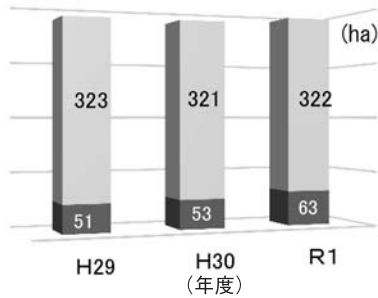
⑤ 販売目的の野菜の作付面積(H30年)



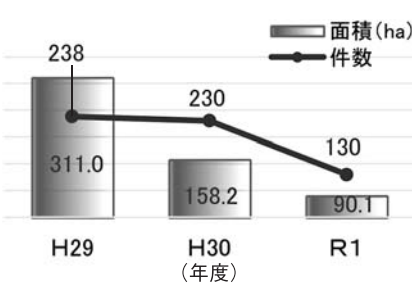
③ 農業産出額の推移(億円)



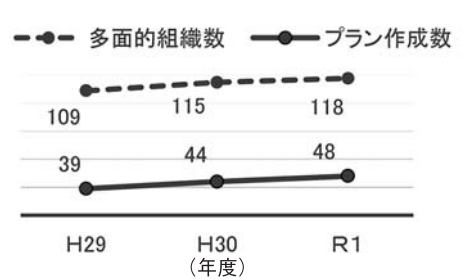
⑥ 遊休農地面積の推移



⑦ 農地集積・集約事業の推移



⑧ 多面的機能支払交付金活用状況  
人・農地プラン作成状況

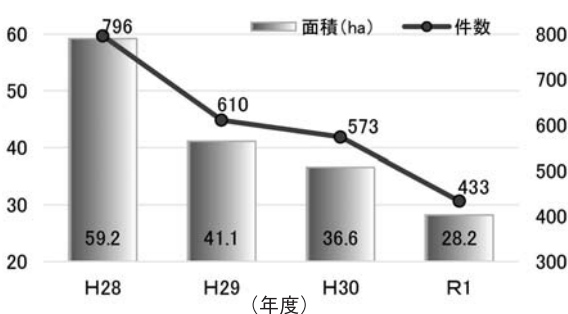


農業産出額は、年々伸びている。畑の遊休農地が多いので、有効な対策を考えないと！

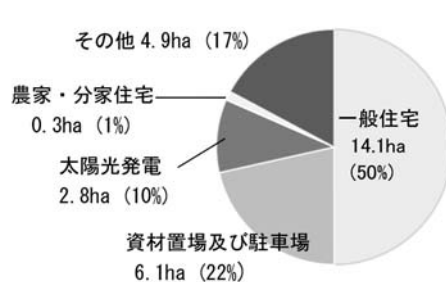


農地の集積が減少しているので、「人・農地プラン」をもっと進める必要があるね。

⑨ 農地転用推移(農地法第4・5条合計)



⑩ R1年度農地転用の用途(28.2ha)



農地転用は、減少傾向にある。使える農地は、使える人に引き継ぐことが大事だね。

出展元：①農林業センサス、②市農業政策課調べ、  
③④⑤大臣官房統計部経営・構造統計課、  
⑥⑦⑨⑩市農業委員会調べ、⑧市農地課・農業政策課調べ

# 農福連携で郡山を元気に！

～株式会社 なかた農園～



中田幸治さん

なかた農園では、米と長ネギを生産しており、障がい者へ任せる作業は、事業所の職員と相談して決めます。「どんな作業ができるのか試行錯誤した結果、ネギの収穫部門を任せることにしました。うちの場合は、ネギを目標で選別したり機械でネギの皮を剥く作業はうまくいきませんでした。鎌を使って収穫の補助作業をすることには向いていました。誰しも、今日は働く気になれないと思う日

障がい者等が農業分野での活躍を通じて、自信や生きがいを出し、社会参加を促す農福連携の取り組みが各地で始まっています。そこで、富久山町の株式会社なかた農園 代表取締役 中田幸治さんにお話を伺いました。

◆農福連携のお問合せは  
 郡山市障害者福祉センター  
 Tel 934-5811  
 郡山市障がい福祉課  
 Tel 924-2381  
 郡山市園芸畜産振興課  
 Tel 924-3761

「今後も、障がい者の皆さんが生きて働ける場を生み出し、地域社会へ貢献し、SDGsの達成にもつながるようがんばりたいと思っています。」  
 なかた農園では、父親の代から地域の授産施設に農作業を依頼しており、障がい者の社会参加に理解のあった父の理念を引き継いでいます。



ネギ畑での作業風景

## 遊休農地の活用を考えてみませんか？

～玉ねぎ作付け拡大の取り組みについて～

農研機構 東北農業研究センターが、東北地域の春まき玉ねぎの栽培拡大に向けた条件や技術の要点をまとめた栽培マニュアルを公開しました。農家の皆さん、遊休農地の活用に、来春取り組んでみませんか？

田村町手代木の遊休農地において、本年11月から、県が玉ねぎの品質や収量等の実証試験を行います。



▲整備された遊休地(田村町)



栽培マニュアル  
 はこちらから



湖南地区での調査の様子▼



▲安積地区での調査の様子

### ※農地利用状況調査を行いました

8月から9月にかけて、各地区で農業委員と農地利用最適化推進委員が、農地利用状況調査（遊休農地等）を行いました。御協力ありがとうございました。



## 加工品の取り組み

～株式会社 まどか菜園（田村町）～



初代社長の鈴木清美さん（35歳）に話を伺いました。  
まどか菜園は、ニンジン12ha・枝豆37ha・カブ4～5haを生産する農地所有適格法人です。

18人の従業員に加え、繁忙期にはシルバー人材センター等から20人程の応援を頼んでいます。

自前の農業生産物を原料にニンジンジュース、ニンジンサラダドレッシング、焼きネギ明太ナメコなどを販売しています。ニンジンは水分が少ないため液化が難しく、亀裂入りや小さすぎるものは工場に送れません。「収益向上には在庫管理が重要です。廃棄が出ないように前年までのデータから次年の需要を予測して生産量を調整します。設備自体はもたず、外部に生産委託しています。」

「農業もうまく段取りすれば、どの時期に頑張っ、いつ休むかがある程度コントロールできます。従業員が安心し、仕事に取り組む意欲も増します。」

また、福祉などの需要を見越して新商品の開発にも余念がありません。

「今はまだ具体的には言えませんが、これまで同様、ニンジンの色が失われないような工夫を考えています。うまくいったら商品化します。」

就農して8年、鈴木社長は腕を組み、笑顔で語っておられました。



鈴木清美さん

## コロナに負けずがんばっている農業者

畜産農家としては二代目・初代社長の武田晃一さん（53歳）に話を伺いました。

妻のエミさんと息子の侑也さん（28歳）、そして21歳の従業員（いとこ）の会社です。常時200頭を飼育しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少し、忍耐の経営を強いられています。が、「継続は力なり」の精神で乗り切っています。

「美味しい牛肉に仕上げるための新しい考え方や技術を常に検証しながら、現代に合った経営に取り組むことにこだわっています。」

武田さんは、「若者が就農し継続していくには、毎月きちんと給料が出て、趣味を楽しむ休暇も当たり前にとれる、そんな環境も大切と考えました。」と、法人化した理由を話します。

「今はピンチだけど、こんな時代こそチャンスなんだろうな。」と笑顔で語っておられました。

### 有限会社 武田ファーム（阿久津町）



武田晃一さん(左)

## 複合経営

### 有限会社 橋本農園（三穂田町）

橋本寿晴さん・洋美さん



橋本農園では、県オリジナル品種「あづましく」をはじめ、ぶどうを多品種栽培しており、生食用はぶどう狩りや直売所で販売されるほか、加工用はワインの原料となります。

また、米や野菜の作付も行っています。

代表・橋本寿晴さんは、「自分のやり方で経営してみたい」と決意し、平成17年、父から代替わりするときに農業法人、さらに平成20年に農地所有適格法人を設立しました。

農業法人になって良かったことは、他県の生産法人との交流の場に参加できることで、「例年だと年2回交流会があるので、そこで若手農業者と技術面などの情報交換ができるので、ありがたいです」と橋本代表は話します。

繁忙期には、県農業法人協会のマッチングシステムを利用し、従業員の確保につなげています。スマート農業の導入にも積極的に、水田に水位計を設置し、水の管理をしています。

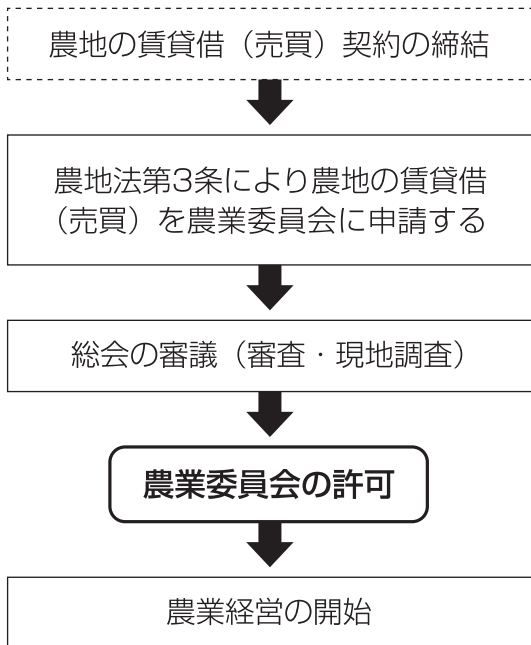
今後は、果樹、野菜、水稻を、どのようなバランスで展開・経営していくかが課題です。

# ～ 農業に関するQ & A ～



新しく農業（農業法人）を始めるには、どうしたらいいですか？

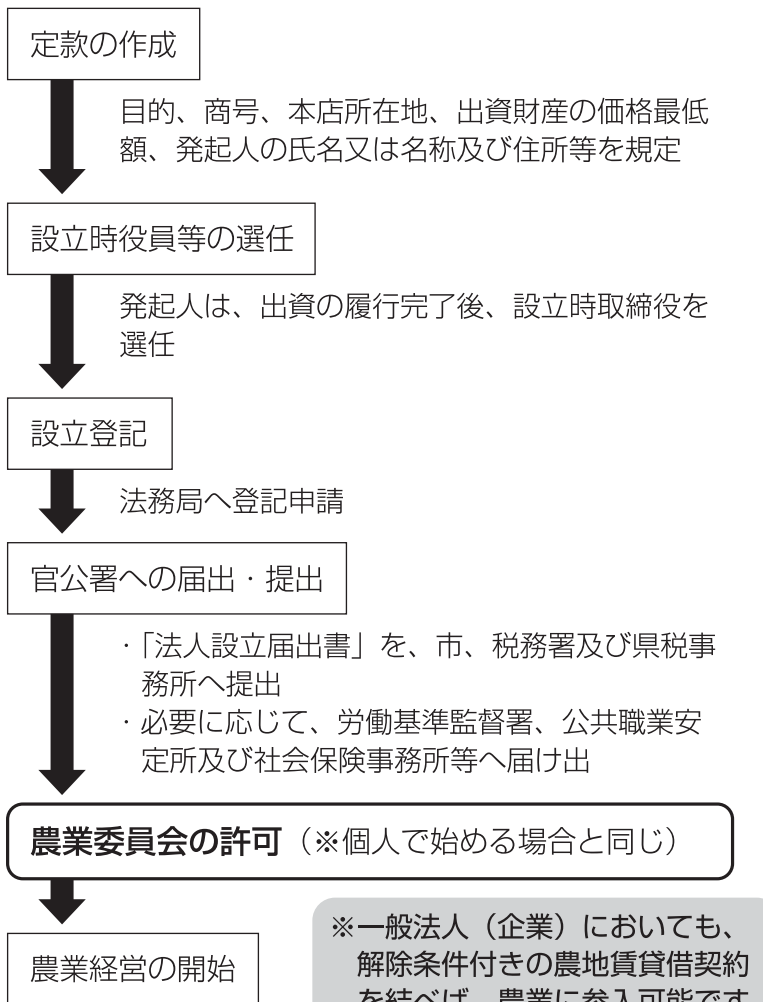
## 個人の場合



※詳しい要件や添付書類については、農業委員会のウェブサイトをご覧ください。



## 農地所有適格法人の場合の主な流れ



※一般法人（企業）においても、解除条件付きの農地賃貸借契約を結べば、農業に参入可能です。

法人化により農業経営を  
発展させませんか？

- ・農業委員会事務局（Tel.924-2481）へご相談ください。
- ・福島県農業経営相談所では、専門家（司法書士、税理士等）の無料アドバイスが受けられます。（Tel.024-524-1201）

## 農政アプリ紹介

農水省は、農家が使うことを想定したスマートフォン用アプリ「MAFF（マフ）アプリ」の提供を始めました。

農業政策の情報配信に加え、各種制度やイベントなどの情報が提供されます。

ぜひ皆さんもご利用ください。

料金は無料（通信料は利用者負担）

詳細はこちらから



## 令和3年度「こおりやま園芸カレッジ」研修生募集

園芸振興センターでは、意欲ある農業の後継者を育成することを目的に、1年間を通して園芸作物の栽培技術を学ぶ「こおりやま園芸カレッジ」の研修生を募集します。

【対象者】こおりやま広域連携中枢都市圏で就農を希望する18歳以上60歳以下の方（受講料：無料）

【研修概要】園芸作物による就農に必要な技術・知識の習得

【申込期間】令和2年12月14日から  
令和3年1月15日まで

【問合せ先】郡山市園芸振興センター  
Tel.957-2880

詳細はこちらから



# 農業委員会からのお知らせ

## 耕作するのが難しい農地は、意欲ある農業者に貸してみませんか

高齢化や後継者不足等により、耕作を続けるのが難しい農地については、意欲ある農業者に貸してみませんか？農地を将来にわたって農地として守り、活かし、使える人に引き継ぐことが大切です。

地元の農業委員・農地利用最適化推進委員、または公的機関である農地中間管理機構へご相談ください。

【問合せ先】 農業委員会事務局 Tel.924-2481 農地中間管理機構（福島県農業振興公社）Tel.024-521-9834

## 収入保険に加入してみませんか

自然災害による収量減少だけでなく、農業者の経営努力では避けられない価格低下などの収入減少を補填する保険制度です。令和3年の保険は、今年12月末までに、加入申請・保険料等納付が必要です。

令和3年から加入される方は、福島県独自の保険料助成措置があります。

【問合せ先】 福島県農業共済組合（NOSAI 福島）郡山田村支所 Tel.933-3307



## 持続化給付金・家賃支援給付金について（新型コロナウイルス対策）

令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、前年同月比で事業収入が50%以上減少した月がある事業者の方は、国の「持続化給付金」の支給対象となります。

また、事業者の家賃や地代の負担軽減を目的とした、国の「家賃支援給付金」は農地の賃料も支給対象となります。

本市では、国の持続化給付金・家賃支援給付金の対象とならなかった事業者の方々に対し、一定の条件のもと、郡山市事業継続応援給付金・家賃支援給付金による支援を行っています。

詳しくはお問い合わせください。

【問合せ先】 郡山市中小企業等応援プロジェクト Tel.0800-800-5363



事業継続  
応援給付金



家賃支援  
給付金

## 軽減税率制度について

令和元年10月1日から消費税が引き上げられると同時に、軽減税率制度が実施されていますので、仕入れや売り上げ品の区分経理を行う必要があります。

確定申告前、早めに整理してはいかがでしょうか？

【問合せ先】 消費税軽減税率電話相談センター（フリーダイヤル Tel.0120-205-553）

## 郡山農業青年会議所の活動について

当会議所では、幼稚園や保育所等を対象としたキッズガーデンの実施や各種イベントの共催及び勉強会の開催等を通じ、青年農業者の企業的経営能力を養い、農業の地位向上に貢献しています。会員については随時募集しております。

【問合せ先】 農業委員会事務局 Tel.924-2481



## 編集後記

この紙面が皆様のお手元に届く頃には、稲刈りも終わりひと段落ついている頃だと思います。

今年は、新型コロナ禍で今までに経験のない不安を感じさせられた一年でした。しかし、農業従事者が感染したという話を私は聞いていません。農業は仕事の性格や環境上、「三密」や「クラスター」などという場が少ないからなのではないでしょうか？農業はコロナ感染症に強い産業だと私は感じます。

そういう中、本市農業委員会では、近年問題になっている空き家の対策に対して、本紙2ページにありますように、課題解決のために特例を認めることとしました。市ウェブサイトにも掲載しましたので、農地付き空き家の利活用に関心のある方はご覧いただければと思います。

情報活動強化対策専門委員会 委員長 松川 延安





# “キラリ農業☆” 女性の活躍紹介

今回ご紹介する輝く女性は、日和田町の根本朋子さんです。水稲経営面積が40㍎、キュウリのハウス栽培が15㍎の稲作・野菜農家の奥様です。

見た目は穏やかな印象ですが、結婚当初から義祖母の介護をしながら3人の子供を育て上げ、子育てが一段落してからは、介護福祉士の資格を取得し、介護福祉施設に勤務するなど、芯の強い頑張り屋の女性です。

平成31年3月末、夫の秀一さんがJA福島中央会を早期退職して本格就農するに合わせ朋子さんも退職し、一緒に就農することになりました。

二人ともキュウリ栽培を手掛けるのは初めてで手探りの状態ですが、地域の先輩やJAの方々からの確かな助言を得て、わずか2年目で安定したキュウリ栽培ができるようになりました。

朝夕2回の収穫とその合間にキュウリの手入れをする毎日が続き、10月には稲刈り作業が重なるため繁忙を極めます。



「12月から年明け2月いっぱいには農閑期、二人でゆっくり静養したい」と語る朋子さん。明るい表情で取材に答えて頂きました。  
(黒澤大吉委員 取材)

## 「アスパラガスの佃煮」

逢瀬町 早尾あさのさん(右) まり子さん



母から娘へ受け継がれる「我が家の味」です。白いご飯にのせたり、キュウリにつけて食べてもおいしいですよ。アスパラガスの代わりにピーマンでも作れます。  
(細山文昭委員 取材)

## わが家の味



### 作り方

材料、調味料を合わせ、とろ火で1時間～1時間半煮つめる。

### 材料

- ◆アスパラガス 600g(細めS～Mサイズ):2～3cmに切る
- ◆干しいたけ 7枚:水に戻し、千切り
- ◆昆布 1枚(約20g・50cm):2～3cmに切る
- ◆しょうが 50g:千切り
- ◆梅干し 2個
- ◆からし チューブ1/2本

### 調味料

- ◆こうじ 200g
- ◆しょうゆ 400cc
- ◆ザラメ 350g

## 農業後継者結婚相談員等にご相談ください！

農業委員会では、地域の農業者から農業後継者結婚相談員(18名)、結婚協力員(35名)を委嘱し、農業後継者の結婚相談、助言、仲介を行っています。昨年度は、3組のカップルが誕生しました。相談をご希望の方は、各地区の相談員等へご連絡ください。



## 全国農業新聞

お申し込み 農業委員・農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局(924-2481)

広告

**郡山自動車学校**  
Koriyamazidoshagakko

**郡山産業機械講習所**  
Sangyo Kikai Kousyujuyo

郡山市田村町金屋字マセロ53 Tel.024-944-0440  
info@koriyamazidoshagakko.co.jp

広告

## 400億個の乳酸菌

- 乳酸菌シロタ株の3つの子カラ
- ①生きたまま腸内に届く子カラ
  - ②良い菌を増やし、悪い菌を減らす子カラ
  - ③腸内環境を改善する子カラ

郡山ヤクルト販売株式会社

0120-289-602

土日祝日を除く9:00～17:15



農業委員会に関する情報は、郡山市ウェブサイト <https://www.city.koriyama.lg.jp> 「産業・ビジネス」-「農業・林業」-「農業委員会」からもご覧いただけます。



このパンフレットは、環境にやさしい植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。